

# NY マーケットレポート (2019年6月13日)

※ 今回より、レポート末尾にロシアルーブルとブラジルレアルの内容が加わります。

## 2019年6月13日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21032.00	-97.72	5.08%
ハンセン指数	27294.71	-13.75	5.61%
上海総合	2910.74	+1.36	16.71%
韓国総合	2103.15	-5.60	3.04%
豪ASX200	6542.40	-1.34	15.87%
シンガポールST	3220.66	+12.92	4.95%
インドSENSEX	39741.36	-15.45	10.18%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.38	108.54	108.17
EUR/JPY	122.20	122.56	122.14
GBP/JPY	137.39	137.78	137.11
AUD/JPY	74.94	75.28	74.78
EUR/USD	1.1274	1.1304	1.1269
BRL/JPY	27.996	28.197	27.790
RUB/JPY	1.672	1.674	1.659

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7368.57	+0.95	9.52%
仏CAC40	5375.63	+0.71	13.63%
独DAX	12169.05	+53.37	15.25%
スペインIBX35	9247.10	+8.60	8.28%
イタリアFTSE MIB	20630.75	+167.50	12.59%
トルコ・イスタンブール100	90501.48	-2104.37	-0.84%
ロシアRTS	1346.98	+3.65	26.04%
南ア全株指数	58697.63	-12.92	11.30%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1343.70	+6.90	4.87%
NY 原油	52.28	+1.14	15.13%
CBOTコーン	455.75	+7.25	21.53%
CRB指数	174.424	+1.181	2.72%
ドル指数先物	97.013	+0.013	0.87%
VIX指数	15.82	-0.09	-37.77%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26106.77	+101.94	11.91%
S&P500	2891.64	+11.80	15.35%
NASDAQ	7837.13	+44.41	18.11%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16239.26	+12.02	13.38%
メキシコ・ボルサ指数	43483.20	-316.96	4.43%
ブラジル・ボベスパ指数	98773.70	+452.82	12.39%

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	8295	8140
CME Bitcoin(先物・期近)	8315	8135
Ripple (BSTP)	0.403	0.398
Ethereum (BSTP)	258.88	255.81
Bitcoin Cash	418.26	391.63

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.197%	-0.192%
5年債	-0.224%	-0.221%
10年債	-0.113%	-0.111%
30年債	0.369%	0.342%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.241%	-0.236%
英国10年債	0.835%	0.867%
フランス10年債	0.110%	0.110%
米国債利回り		
2年債	1.836%	1.879%
3年債	1.777%	1.817%
5年債	1.838%	1.871%
7年債	1.959%	1.992%
10年債	2.094%	2.120%
30年債	2.600%	2.616%

6/14 経済指標スケジュール	
13:30	【日本】4月鉱工業生産
13:30	【日本】4月稼働率指数
15:00	【ドイツ】5月卸売物価指数
15:45	【フランス】5月消費者物価指数
16:00	【中国】5月鉱工業生産
16:00	【中国】5月固定資産投資[都市部/年初来]
16:00	【中国】5月小売売上高
16:00	【中国】5月鉱工業生産
16:00	【トルコ】4月経常収支
16:30	【スウェーデン】5月消費者物価指数
17:00	【ポーランド】5月消費者物価指数
17:30	【香港】1Q鉱工業生産
19:30	【ロシア】政策金利発表
20:30	【トルコ】6月予想インフレ
21:30	【米国】5月小売売上高
22:00	【米国】5月中古住宅販売件数
22:15	【米国】5月鉱工業生産
22:15	【米国】5月設備稼働率
23:00	【米国】6月ミシガン大学消費者信頼感指数
23:00	【米国】4月企業在庫

6/14 主要会議・講演・その他予定
・カーニー英中銀総裁 講演
・EU経済・財務相理事会

## NY 市場レポート

### ◀ NY 市場概況 ▶

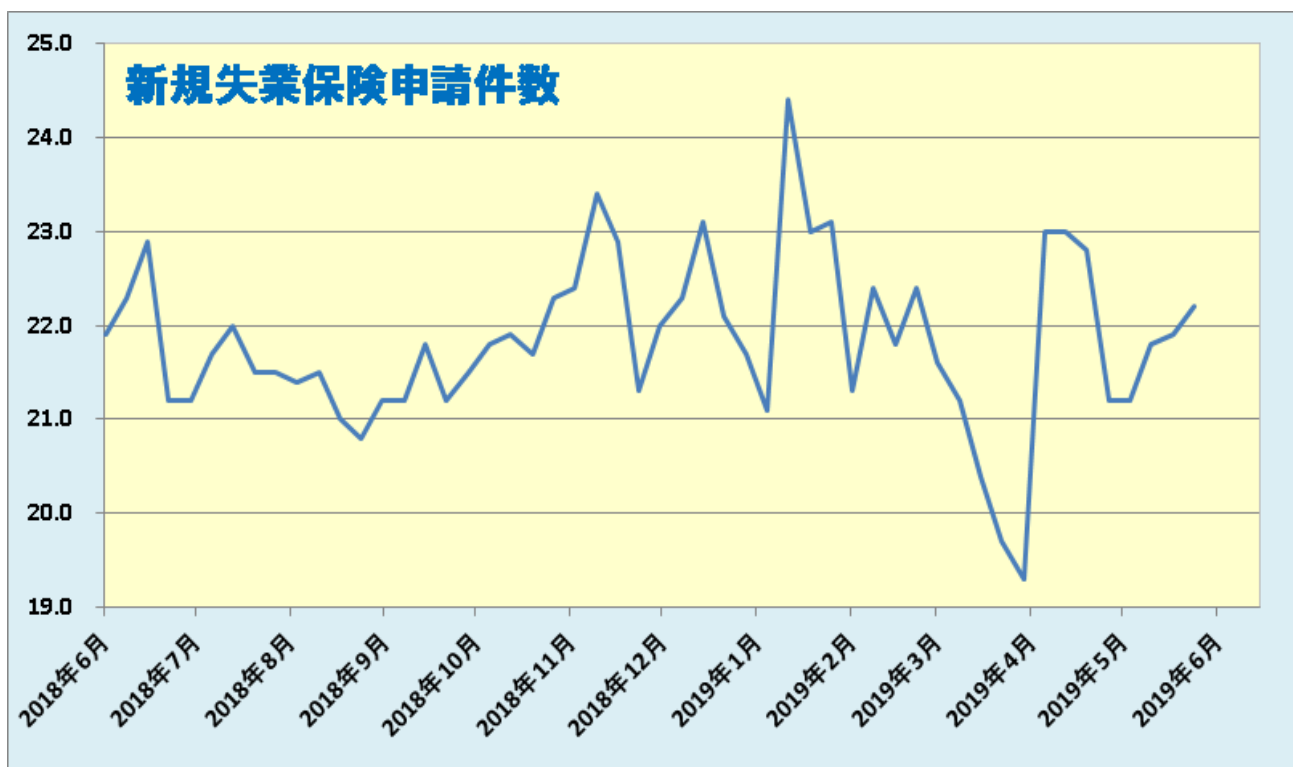
NY 市場では、序盤に発表された米経済指標が冴えない結果となったが、ユーロの下落を受けて、ドルが対ユーロで上昇し、対円でも底固い動きが続いたことから、指標結果を受けたマーケットの反応は限定的だった。その後、中東のホルムズ海峡で石油タンカーが攻撃されたことに関して、ポンペオ米務長官がイランに責任があるとの判断を明らかにしたことから、米国とイランの緊張が高まるとの懸念からリスク回避の動きも意識され、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。

### 主要な米経済指標結果

**新規失業保険申請件数** 22.2 万件（予想 21.5 万件・前回 21.8 万件⇒21.9 万件）

**失業保険継続受給者数** 169.5 万人（予想 167.5 万人・前回 168.2 万人⇒169.3 万人）

米失業保険申請件数は、前週比+0.3 万件となり、約 1 ヶ月ぶりの高水準となった。労働市場の流れをより正確に反映するとされる申請件数の 4 週移動平均は、前週比+2500 件の 21.78 万件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.2 万人となり、3 月末以来の高水準となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比+7750 人の 168.33 万人だった。

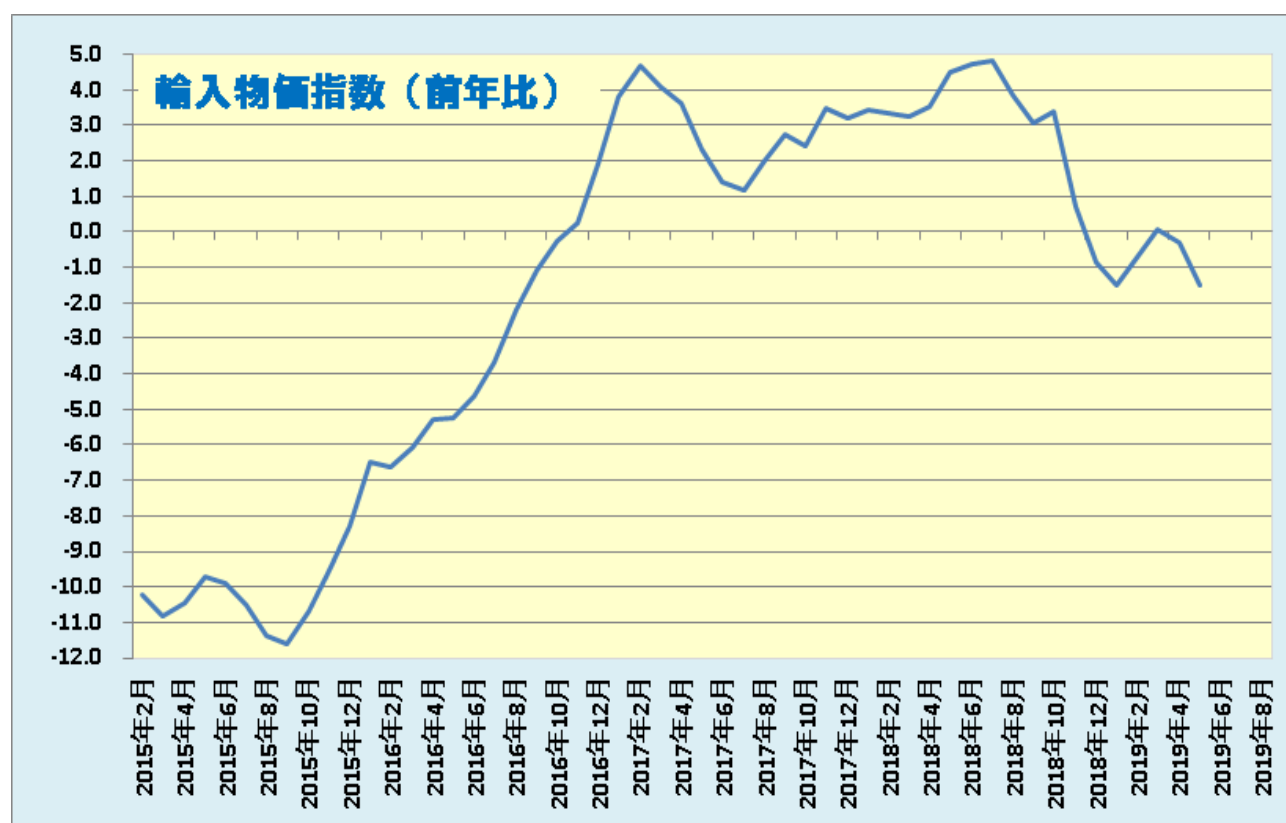


データを基に SBILM が作成

5月輸入物価指数（前月比） -0.3%（予想 -0.2%・前回 0.2%⇒0.1%）

5月輸入物価指数（前年比） -1.5%（予想 -1.2%・前回 -0.2%⇒-0.3%）

5月の米輸入物価指数は、前月比・前年比ともに市場予想を下回る結果となり、前月比では昨年12月以来のマイナスとなり、前年比では2ヵ月連続のマイナスとなった。石油、食品など大半がマイナスとなったことが影響した。統計データを見ると、石油は-0.9%（前月4.7%）となり、石油を除く品目は-0.3%（-0.5%）。食品・飲料が-0.8%（2.7%）、資材が-1.0%（0.7%）、資本財が-0.1%（-0.4%）、自動車・部品が-0.1%（-0.1%）、消費財は0.0%（-0.3%）だった。輸入元別では、カナダからが-1.0%、中南米が-0.1%、中国が-0.1%、EUは+0.2%、日本は横ばいだった。



データを基に SBILM が作成

### 米主要株価指数は3営業日ぶりに反発

米株式市場は、イラン沖のホルムズ海峡でタンカーが攻撃を受けたことで中東情勢への懸念が高まり、原油相場が上昇したことを受けて、エネルギー関連株が上昇したことが全体を押し上げた。さらに、米国の利下げへの期待感も相場の下支え要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比142ドル高まで上昇した。その後、一時マイナス圏まで下落する場面もあったが、底固い動きとなり、結局101ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、44ポイント高で終了し、3営業日ぶりに反発となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費者サービス	1.37%	1	ウォルト・ディズニー	4.44%
2	素材	0.74%	2	ホームデポ	1.71%
3	石油・ガス	0.71%	3	ウォルグリーンBA	1.48%
4	消費財	0.70%	4	ナイキ	1.19%
5	通信サービス	0.45%	5	P&G	1.12%

データを基に SBILM が作成

## ドル円・クロス円は上値の重い動き

序盤に発表された米新規失業保険申請件数が約 1 ヶ月ぶりの高水準に悪化したことや、5 月の米輸入物価指数が前月比で昨年 12 月以来のマイナスに低下したものの、マーケットの反応は限定的だった。IMF 専務理事が、ユーロ圏経済は通商問題を背景に、低成長、低インフレの状態が続く恐れがあるとの見方を示したことを受けて、ユーロが下落しており、ドルは対ユーロで上昇となり、対円でも底固い動きとなったことが影響した。その後、中東のホルムズ海峡で石油タンカー 2 隻が攻撃されたことに関して、ポンペオ米務長官が、イランに責任があるとの米政府の判断を明らかにしたことから、米国とイラン間の緊張の高まりが意識され、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

## 前営業日のルーブル、リアル

### ◇ロシアルーブル

休場明けのロシア市場でのルーブルは対ドルで 64.5850 ルーブル、対円で 1.6800 円と対ドル、対円でルーブル安となりました。今晚のロシア中銀政策委員会を控えての利下げ観測が聞かれたほか、休場前までの上昇に対するポジション調整を背景にしたルーブル売りが下落につながった。一方で、FRB の早期利下げ観測や ECB の緩和策拡大を巡る思惑などを背景に資金流入観測も聞かれたほか、原油価格の上昇がルーブルの下値支援となっているようだ。

一方、株式市場では休場前までの上昇からの利益確定売りも見られ、売り先行で取引を開始。しかし、今晚のロシア中銀政策委員会での利下げ観測や、原油価格の上昇が株式市場の反発につながり、ドル建 RTS 指数は 3.65Pts 高の 1346.98Pts と 2014 年 6 月以来の高値となったほか、MOEX 指数も 6.61Pts 高の 2758.36Pts で取引を終え、終値ベースでの史上最高値を更新するなど、いずれも堅調な値動きとなった。

#### ◇ブラジルリアル

リアルは対ドルで 3.8538 レアル、対円で 28.117 円と対ドル、対円で前日から反発した。ホルムズ海峡近辺でのタンカー襲撃を受け、原油供給に対する懸念を背景に原油価格が上昇したこと、さらに米 FRB の早期利下げ観測を背景に、昨日の米 10 年債利回りが再び 2.10%割れまで低下しており、新興国市場への資金流入期待が出たことも、リアルを支援する一因となった。加えて、昨晚政府が議会で提案した年金改革法案が、ブラジルの財政健全化目標の期待を裏切らない内容との評価が聞かれたことも、リアル買いにつながったと見られている。

一方、ボベスパ指数は 452.82Pts 高の 98,773.70Pts と反発。取引開始直後こそ 3/20 以来の高値を更新する場面が見られたものの、99,000Pts 台での利益確定売りに押され伸び悩んだ。しかし、原油価格の上昇に加え、政府の年金改革法案が財政健全化目標に沿った中身であるとの評価も聞かれ、株式市場の下値支援の一因となった。

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。